

2004
vol.14

ひろいトピックス

国土交通省
広島維持
出張所

新工法の紹介 リハビリ高圧注入工法

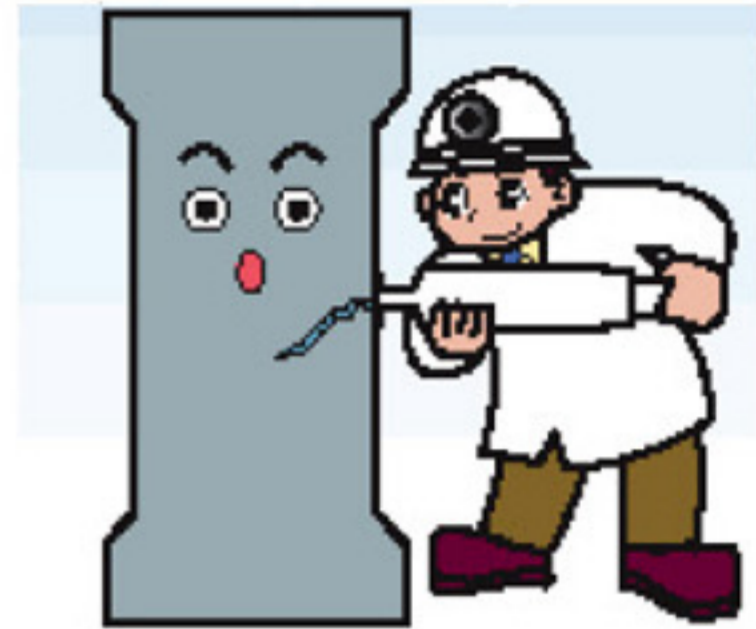
現在、海田高架橋においてひび割れなどを補強し、地震に耐える強い橋脚にするための工事を行っています。ここで行われている工法について、紹介しましょう。



道路にひびが入って弱くなっていますね。ひび割れ注入材を注射しましょう!!!

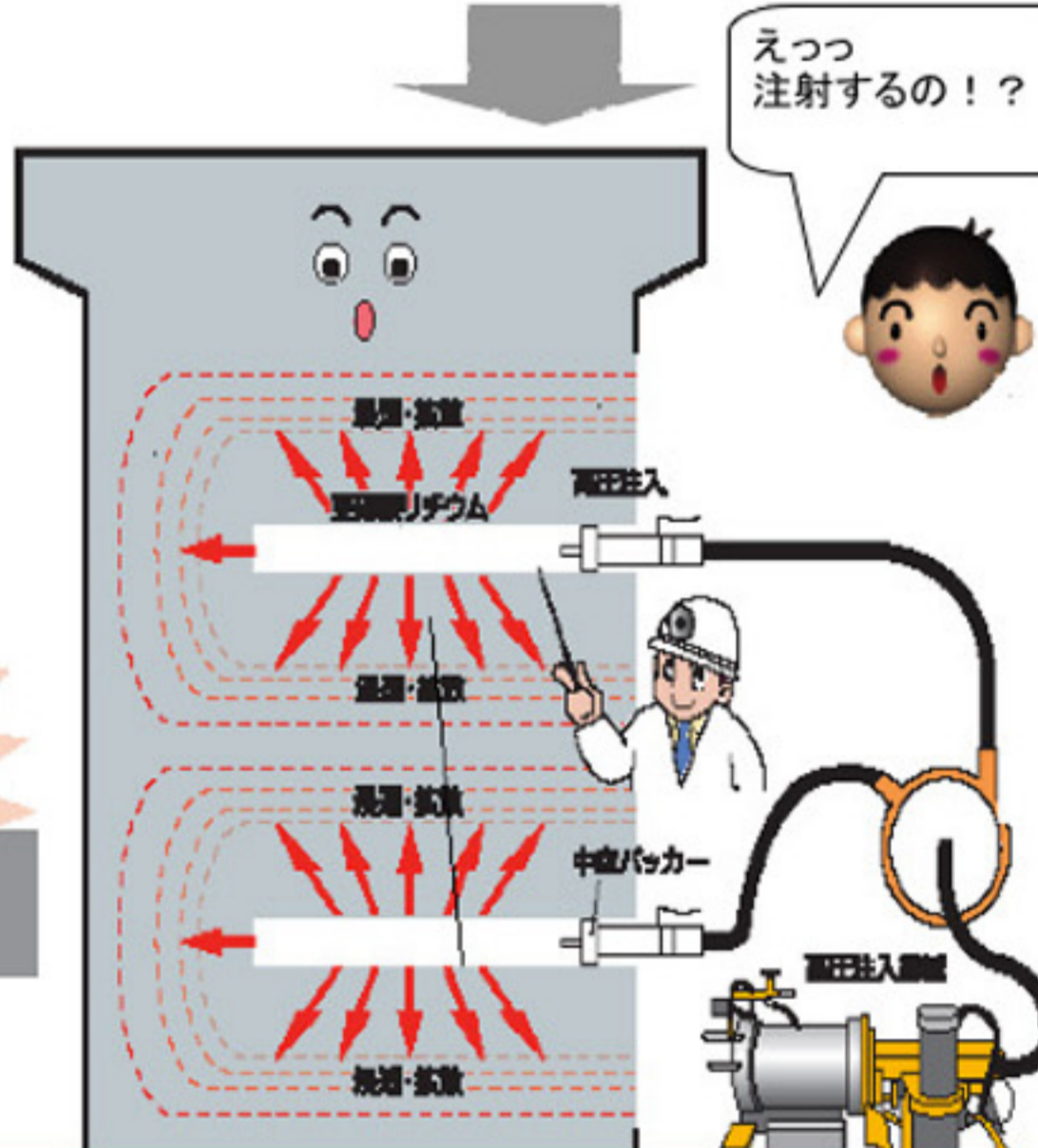
? どうしてコンクリートの橋脚にひび割れなどができるのでしょうか?

橋脚のひび割れは、表面からできるものや、コンクリート内部でおきるものもあります。表面からできるものは、潮風や冬に散布する凍結防止剤によって発生した塩分によって、鉄筋が腐ったり、また温度の変化によってコンクリート内の水分が凍ったり、解けたりを繰り返すことによってひび割れが起こります。また、コンクリート内に含まれる鉱物とアルカリ性の溶液とが化学反応を起こしてゼリー状の物質が発生し、それが膨張する事によってコンクリートがひび割れたりすることがあります。



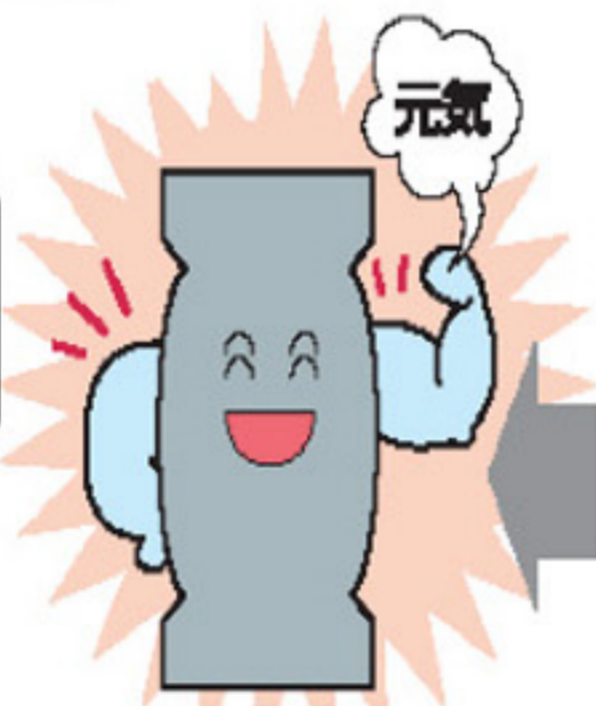
! 今回紹介する「リハビリ高圧注入工法」の特徴は

橋のコンクリートの表面を直すだけでなく、コンクリート内部に高い圧力で注入剤(薬)を注入する事により広範囲に浸透・拡散させ、それによって、コンクリート内の化学反応による膨張を抑え、ひび割れを防ぐことができます。また、塩害等によって鉄筋が腐るのを防ぎます。



すごい

注射をしたら、元気になったね。これで、安心して橋を通れるね。



電線類の地中化工事を行なっています

現在、広島維持出張所管内で電線共同溝の工事を行っています。国道2号皆実町平野橋交差点では管路敷設の工事が終了し、東雲地区は現在施工中です。



- 電線類を地中化すると・・・
- 景観整備がはかれます。
- 道路の掘り返し工事がなくなります。
- 防災に役立ちます。

電柱に架かっていた電力、電話、CATVなどの上空線を地下に收容する事によって歩道を広げたり、景観を美しくします。また、地震などの災害時に電柱が倒れ緊急交通や避難などを妨げることもありません。

街がきれいになるのね。

